

第2章 出雲市の中小・小規模企業が目指すべき将来像

これまで市内中小・小規模企業は、本市経済を支え、多様な雇用と賑わいを創出し、地域の活力を生むかけがえのない源となってきました。

しかしながら、昨今の厳しい経営環境の中、市内中小・小規模企業自らが経営改善に努めるだけでなく、市、商工支援団体、金融機関、教育機関、市民が一体となって、その振興に取り組まなければ、雇用の場の喪失や市民生活への影響等が生じ、本市全体の衰退を招くおそれがあります。

様々な課題がある中、将来にわたって市内中小・小規模企業が持続・発展し、本市の経済、地域振興に不可欠な存在であり続けるためには、次に掲げる将来像を目指して行動・実践していくことが望まれます。

本計画では、この将来像に向かって頑張る市内中小・小規模企業を市、商工支援団体、金融機関、教育機関、市民が連携して支援し、本市経済の持続・発展を図っていきます。

市内中小・小規模企業が目指すべき将来像

市内中小・小規模企業は、自らが出雲市の経済社会を担い、地域を支え、地域にとって不可欠な存在であることに誇りを持ち、明確な経営理念のもと不断の経営努力を行い、自立した経営の実現を目指します。

そして、自社の利益追求のみにとどまらず、社員やその家族の幸せと、地域社会の持続的な発展を目指します。

出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議